

麓山の杜みどり通信

発行元 公園振興事務所「とんがりふれあい館」
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山1-16-17
TEL924-2194 FAX924-2195

♪♪ 麓山の杜ホールコンサート ♪♪

- ◆12月9日(日) 13:00～
場所：とんがりふれあい館ホール
第1部「ウクレレとフラ」
第2部 jun・Oji「Storie's」&ゴスペル
●先着100名様に花苗プレゼント！
- ◆12月16日(日) 13:30～
場所：とんがりふれあい館ホール
「弦楽四重奏演奏会」
●先着100名様に花苗プレゼント！

平成24年度【みどり講習会】

次回：3月10日(日) 午前開催
場所：麓山の杜 『杜のエントランス』

テーマ：「記念樹の育て方初歩講座」
時間：午前 10:30～12:30

※ワンポイント リガーデン(庭の改良)相談

記念樹交付「10時～15時」他は事務所へ

樹木医の先生が、緑に関するご質問にお答え致します。
参加費無料ですので、お気軽にご参加ください。

ガーデニング ワンポイント

寒さに耐えて植物は冬を越します。

今年も毎月のカレンダーが一枚となってしまいました。植物も寒さを感じて一年を終わりそしてまた温度を感じて次の目覚めを待ちます。寒さは植物にとって大事なスイッチとなります。それでもその植物によって耐寒温度は違います。その植物にあった場所で冬越しさせます。

【水やり】 気温も下がりましたが乾燥が続くときはこれからの季節でも灌水は必要です。特に今年植えた樹木などはまだ根の張りも少ないので水の管理は大事です。また常緑樹は冬でも蒸散をしますので必要です。水やりは暖かい日の午前中にあげます。

【肥料】 樹木はこの時期から寒肥のシーズンとなります。この時期は未醗酵の油粕などの遅効性有機質肥料がむきます。冬の間に行う寒肥で春先の芽出しが違います。粘質土の土壌改良には冬場の天地返しと土を軟らかくします。天地返しとは土壌を反転耕起することです。

【病害虫防除】 この時期でもカイガラムシ、アブラムシ、マツカレハなどの害虫は樹木に着生しています。特にツノロウムシのような大きなカイガラムシはこの時期には花が咲いたようにぎっしりとついていている場合があります。石灰硫黄合剤やマシン油乳剤で防除する事が可能ですが、薬害もありますので使用方法を順守しなければなりません。

【剪定】 これからの常緑樹は強く剪定することは控えます。来年の芽吹きが悪くなります。マツ類は枝透かしなどをしてさっぱりとさせます。落葉樹の強い剪定は落葉後まで待ちます。来年の花芽が出来ている樹木は注意しないと花芽まで切ってしまいます。



剪定作業は季節に応じた強弱が大事です。剪定を強く行くと樹木は風邪をひいてしまいますよ。

【植え替え】 常緑広葉樹は寒さの害を受けやすいためこれから厳しくなってきます。サザンカなどはこの時期に多く園芸店の店先に並びます。ただし一番良い植栽時期は春の彼岸頃です。関東以北の場合は特に考えなければなりません。観賞時期と作業時期は別物です。落葉樹は落葉後まで待ちます。針葉樹はこれから霜が何度か降りてからは可能になります

意外と知らない植物の世界

木本植物は維管束形成層が肥大成長して幹を太らせ大きくなっていきます。それが草本植物との違いです。幹が同心円状に肥大成長していき年輪を刻んでいきます。日本のように四季がはっきりしている地域の樹木は気候の違いによりはっきりとその年輪をみることが出来ます。それに比べると熱帯雨林の樹木は気候の違いが少ないために年輪はできないのが一般的です。伐採された樹木を見てみると、その年輪の幅はその年により大きな違いがあります。気候条件などにより光合成量が変わり、それが樹木の成長に大きく作用し幅の違いがでてきます。先日マツクイムシ（マツザイセンチュウ）により枯れた樹齢120年程のアカマツを伐採しました。その切られた根元の年輪を数えるとその様な数字がでてきました。しかしその年輪幅は年により大きな違いがあります。その中で極端に幅の小さい年輪が三年程続くのが確認できました。どうして成長が抑えられたのか興味がわきます。今から何年以前か特定できるのですから、気象条件なのかはたまたま・・・？年輪が語ってくれます。

前に述べましたが年輪は同心円状にできる訳ですが、コンパスで描いたようにはなっていません。お菓子のバームクーヘンのようにはならないわけです。そして木が傾いているともっと変わります。それは針葉樹と広葉樹では違いがでます。針葉樹は傾いている側の年輪幅が広くなり、広葉樹は反対に傾いている反対側の年輪幅が広がります。これは圧縮あて材（針葉樹）と引っ張りあて材（広葉樹）の違いです。傾斜地で育っている樹木も真直ぐに伸びるためにこの力が働いています。年輪ひとつとってもこの様な違いや働きがあります。

街で見かけた植物

十月桜（ジュウガツザクラ）

バラ科サクラ属

一般的にサクラは春先に咲きますが、この種類は名前の通りに十月頃から咲き始めほかのサクラと同じように春にも咲きます。春のほうが花の色が濃いように思います。それでも寒空の下でも咲き続けるこのサクラに強さと美しさを感じます。同じような品種はこの他にもあり、天然記念物に指定されている物もあります。

